



# 五島地協

第29号  
2016年 1月 27日(水)  
〒853-0033 五島市木場町516-7  
連合長崎五島地域協議会(五島地協)  
発行責任者 高井良 芳行  
TEL 0959-72-5749 FAX 0959-72-5749

sptr3t69@key.ocn.ne.jp

## 2016年新年旗開きを開催

### 連合がめざす「働くことを軸とする安心社会」を実現しよう！！

連合五島地協は、2016年1月9日(土) 17時より2016年度新年旗開きを連合長崎本多副会長、県平和センター加世田事務局長、全労済友知執行役員、山田県議会議員、草野市議會議員、長嶺労金支店長、地協役員、各単組役員33名が参加し、「はたなか」にて開催しました。

挨拶で谷川隆議長は、「昨年から政治の動きとして、安倍政権は、立憲主義や民主主義の基本に対してきわめて傲慢な姿勢をとり続け、労働者保護ルールの改悪をはじめ平和を脅かす危険な法案決定や、働く者を経済成長の手段としか見ない政策、国民の声に耳を貸さない政策をすすめようとしています。

こうした政治に対する社会的な対抗軸を組織内外に広く訴え、「上から目線」の政治からの転換と「底上げ・底支え」「格差是正」を実現しなければなりません。春季生活闘争、組織拡大、政策・制度実現の活動、そして与党の一強状態を打破し、緊張感のある政治状態をつくるための取り組みを進めなければなりません。そして、「働くことを軸とする安心社会」の実現にむけた連合運動の浸透と理解と



共に取り組む輪を広げるため、行動していきましよう。

連合五島地協に集う多くの仲間とその家族の幸せのために、皆さんとともに志も新たに労働運動を進めていくこととお誓いし、新年のあいさつといたします。ともにがんばりましよう。」と述べた。

その後、来賓として、連合長崎本多副会長、県平和センター加世田事務局長、全労済友知執行役員、山田県議會議員、草野市議會議員、長嶺労金支店長、より挨拶を頂いた後、連合長崎本多副会長の乾杯の音頭でレセプションが始まり、参加者はそれぞれに懇親を深めました。

最後に、谷川議長の音頭で連合五島地協・各単組の発展と参議院選挙での必勝を祈念して団結ガンバロー三唱を行い2016年新年旗開きを終了しました。

### 連合長崎2016春季生活闘争討論交流集会

1月23日(土)長崎市の矢太楼において「連合長崎2016春季生活闘争討論交流集会」が開催されました。連合長崎の森会長のあいさつのあと、連合本部総合労働局の須田孝総合局長より「2016春季生活闘争方針提起」・連合本部労働法制対策局の黒田正和局長より「ワークルールの取り組み」についてそれぞれ提起を受けました。引き続き連合長崎佐竹副事務局長より「連合長崎の2016春季生活闘争の取り組みと2016年地域ミニマム運動」について提起がなされました。

その後、2つの分散会に分かれ「2016春季生活闘争方針」「組織強化・拡大」「参議院選挙」について意見交換をおこないました。

最後に鴨川連合長崎副事務局長の音頭で「2016春季生活闘争」「参議院選挙」の勝利にむけてガンバロー三唱を行い、連合長崎2016春季生活闘争がスタートしました。



**非正規労働者が主稼得者の世帯の2割に生活苦で食事回数を減らした経験あり**

『第2回「非正規労働者の働き方・意識に関する実態調査」結果』この1年間に、生活苦のために行ったことを聞いたところ、全体の1割超(11.6%)が「食事の回数を減らした」と回答した。

「食事の回数を減らした」は、世帯年収200万円未満で25.5%、男性40代で21.1%、主稼得者で20.9%にのぼる。

次に多いのは「医者にかかれなかった」8.5%で、世帯年収200万円未満で17.9%にのぼる。(連合総研ホームページより)

